

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 橋本正巳
 新潟県山岳協会
 上越市南城町2-3-37
 TEL 025-524-7215

事務局 稲田春男
 柿崎町百木1023
 TEL 0255-36-3958

編集 新山協ニュース編集
 委員会代表 諏訪恵一
 TEL 0258-35-4373



▲主峰初登頂に成功した登山隊員
 (右から鈴木勝利隊員、阿部信一
 隊長、柿沼美保隊員)

曲阿加吉瑪峰▶



▲ベースキャンプ

曲阿加吉瑪峰▶
 と登山隊員



新潟県山岳協会創立50周年記念事業、中国青海省登山協会友好協会締結5周年を記念して組織された日本・中国合同チアジャマ峰登山隊1997(藤井信隊長)が遠征し、悪天候で曲阿加吉瑪II峰(5890m)登頂となつてから7年、ついに、新潟県山岳協会曲阿加吉瑪峰登山隊2004が念願のI峰(本峰5930m)の登頂に成功した。中国でも全く未知の世界で

ある、チベット高原の奥深い瀾滄江(メコン川)の源頭に聳える未踏の最高峰曲阿加吉瑪I峰への登頂成功は、協会内のみならず、大きく評価される所である。なお、今回の遠征の詳細については、後日報告書が発行される。

この度の、チアジャマ峰遠征に際し大勢の方々よりの物心両面からの暖かいご支援いただき心より御礼申し上げます。お陰様で7月31日念願の本峰頂上に立つ事ができ、これも一重に皆様方のおかげと隊員一同この上ない喜びにひたつ

ています。地球全体の異常気象のせいか土石流やら積雪やら悪条件も多々ありましたが全員無事8月11日新潟空港に帰ることが出来ました。日程不足で3名しか登頂できず非常に残念でしたが、8名全員のチームワークの結晶でありました。中国青海省登山協会の暖かいご支援にも心より感謝申し上げます。簡単ながら登頂報告と御礼の言葉にさせていただきます。

新新潟県山岳協会 チアジャマ 曲阿加吉瑪峰登山隊2004 本峰登頂成功

新潟県山岳協会
 曲阿加吉瑪峰登山隊2004
 登頂成功の御礼

登山隊隊長 阿部信一

(登山隊メンバー)
 登山隊長 阿部 信一
 (新潟山岳会)

副隊長 松坂 良一
 (新潟山岳会)

副隊長 鈴木 勝利
 (日本山岳会越後支部)

渉外担当 浅野 宣寛
 (新潟山岳会)

装備担当 須貝 静郎
 (朝路の会)

医療担当 安野 立子
 (むささび会)

食料担当 柿沼 美保
 (新潟山岳会)

会計担当 阿部 陽子
 (新潟山岳会)

※氏名太字が登頂者。

写真提供 阿部信一隊長、
 浅野宣寛隊員

平成一六年度

全国山岳遭難対策協議会に参加して

遭難対策委員長 楡井利幸

去る七月八日(木)〜九日(金)の二日間、高知市で開催された、今年度の全山遭の報告と若干の提案をいたしました。

第一日目の講演は、青梅警察署山岳救助隊副隊長 金邦夫(こんくにお)氏の「山岳救助隊の現場から」と題するものでした。東京都心から近い山岳を管轄し、地元のみで救助を行っている。登山者は中高年になって健康のために登山を始める人が多い。一九八〇年代から登山人口が急に高齢化しはじめた。その高齢者が知識不足、経験不足のまま、奥多摩↓丹沢↓アルプスへと、場所のみレベルアップしている。そして安易な救助要請が行われることとなる。

では、昔から山の経験のあるベテラン登山者の場合はどうかというところ、これも死亡事故が多くなっていると報告している。経験と技術だけでは及

ばない領域は体力不足が原因となっていて例が少なくないという事だ。体力と技術力をしっかりつけて経験を積み、山を楽しんでもらいたい。また、雨具やザックは明るい色の物を着用してほしいと訴えた。午後は日山協の青山千彰氏など、五名の講師による講義がありました。

山岳協会のパーソナル会員について

二日目の分科会では未組織登山者の組織がテーマであった。大阪府岳連からパーソナル会員(個人会員)の募集について一定の成果を上げている旨の発言があり、後日その資料を送っていただきました。それによると、府岳連の制度は簡単に次のようになっていきます。

①登山技術講習会、自然保護、ハイキング等の山行案内

②日山協の山岳遭難共済の加入手続き
③岳連主催の行事や講習会の参加費の割引やその他のサービスを行う。年会費は3000円、中途加入も出来る。

会員募集要項や入会後の礼状、会員証も用意されていて、現在の会員数は300人を超えている、というものです。

彩の国まごころ国体

山岳競技新潟県選手

応援団募集

彩の国まごころ国体(埼玉国体)が10月24日(日)〜26日(火)にかけて埼玉県加須市を中心に行われます。新潟県からは成年男子、少年女子が参加します。

新潟県山岳協会では、近県での開催でもあり、有志を募り選手応援団を組織いたします。多くの方々からご参加を頂き、いっしょに選手の応援をしていただけるようご案内いたします。

(山岳競技選手)
○成年男子
監督 今井浩二
選手 佐藤昭則、喜多篤志

未組織登山者の方々には救助技術(主にセルフレスキュー)や救急法などにはとても関心をもたれています。しかし、それを習得する場が無いのが実態です。機会があれば、この大阪府岳連の取り組みを紹介して、皆さんからのご意見を伺いたいと思っています。

平嶋 元
○少年女子
監督 奥村慶子
選手 春日萌子、恩田 悠、水落あすか

(日程)

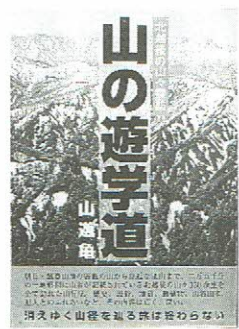
・10月24日(日)
成年男子 縦走、少年女子
クライミング(予選)

・10月25日(月)
成年男子 クライミング
成年男子、少年女子 縦走

・10月26日(火)
成年男子、少年女子ともク
ライミング(決勝)及び表
彰式

詳細のお問い合わせは、
Tel&Fax 0255-36-3958
稲田春男方
新潟県山岳協会事務局まで
お願いいたします。

北越後の山々探訪
「山の遊学道」
出版のご案内



県山協会報編集委員でもある、中条山の会の亀山東剛さんが、四十有余年に及ぶ登山活動の中から、近年特に傾注した北越後の山々探訪の足跡を「山の遊学道」にまとめ出版した。

「山の遊学道」は、山の記録だけではなく、著者の専門分野(地形地質学)の知識に加え、動植物、山岳信仰など、長年に亘り、確かな目で北越後の自然を捉えた内容で、力みのないユニークな民俗学的な味わいを感じさせる一冊になっている。

注文・問合せは、
〒959-1264-1
北蒲原郡中条町若松町8-4
Fax 0254-43-3949
e-mail gakuai21@yahoo.co.jp
亀山東剛さんまで。

クライミングボード設置募金の お願いと御礼

皆様のご支援により十日町市総合体育館に建設を進めて

おりました、クライミングボードが完成し、8月29日に完工式を迎える運びになりました。

(次号報告予定)

募金をいただきました皆様にお礼を申し上げるとともに、

多くの皆様からのご支援を重

ねてお願いいたします。

なお、8月の募金協力者は次の方々です。

古澤勝美(高田H.C.)、長岡ハイキングクラブ、宮崎幸司

(長岡H.C.)、杉本敏(長岡H.C.)、榎本貞夫(長岡H.C.)、

渡辺猛(長岡H.C.)、田中栄弘(長岡H.C.)、菊入好子

加盟団体動向

○加茂山岳会

〒959-1138 加茂市大郷町2-3-2

橋本繁夫様方

(長岡H.C.)、渡辺鉄男(長岡H.C.)、須藤晴紀、佐藤照夫(とろっこ山の会)、本間一人(亀田山岳会)、木野本宏志(長岡H.C.)、草間雄一(高田H.C.)、十日町おだまき山の会

(順不同・敬称略)

総務委員長 七澤恭四郎



県下最古の石炭紀の蛇紋岩・変成岩より成る谷川岳

山と岩石

さわがに山岳会 小野 健

③⑤ 地質的特徴に富む中越の山

中越地方の山は、守門岳・浅草岳・苗場山などの新期火山の山から、中央部の越後三山・平ヶ岳・巻機山、そして越後山脈の谷川連峰まで、馴染み深い名山が多く並んでいます。

この地域は、東北部の山も含め2000m級でも、西南日本側のアルプスに見られるような、亜高山帯上限の針葉樹林帯がなく、広葉樹林が低木となって高山植生に移行している山が多いようです。

中越地方の平野部から海岸線にかけては、天然ガスを含む第三紀層が広域に分布しています。山間部から県境分水嶺にかけては、下越地方から延長する白亜紀花崗類や、駒ヶ岳周辺には、西南日本側から延長するジュラ紀附加体の足尾帯変成岩(千枚岩)も見られます。谷川連峰は、早池峰山・至仏山などと同じ蛇紋岩の山なのです。

このように、地域の山々は、その生成時代や生い立ちを異にして、それぞれ個性をもって存在価値を誇示しているのです。

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第353号 -IATA代理店 1社1 日本旅行業協会会員

本社 新潟県長岡市東町1丁目3番6号

<http://www.uks.co.jp>

□長岡営業所 〒950-0084 長岡市東町1丁目3番6号 ☎ (0258)33-7123
— 総務部長 取締役主任 倉 真樹

□新潟営業所 〒950-0916 新潟県水山3丁目2番11号 ☎ (025)246-2266
— 総務部長 取締役主任 中島 聖



完成したクライミングボード

お知らせ

◎第39回自然保護研修会

期 日 10月16日(土)、
17日(日)
場 所 湯之谷村銀山平
石抱小屋
Tel 02579-5-2423

日程

・16日午後1時受付
講演 池田 修氏(奥只見の岩魚を育てる会アングラーズベンチ)
「岩魚の保護について」
講演会終了後懇親会
・17日 自由解散
荒沢岳、銀山平周辺の秋をお楽しみください。
参加費 6,000円 (夕食付き)

申込先 〒943-0831
上越市仲町2-7-4-6
Tel&Fax 025-526-1519
山本優子方
新潟県山岳協会自然保護委員
会事務局
締 切 10月12日
詳細は各山岳会代表者または
会員にご案内いたします。
自然保護委員長 本間一人

◎婦人委員会親睦登山

期 日 10月24日(日)
場 所 湯之谷村
歴史街道「銀の道」
集 合 銀山平 石抱橋
午前7時30分(厳守)
参加費 500円
申込先 〒950-0912
新潟市南笹口
1-8-63-705
Tel&Fax 025-244-7959
山田智子方
・新潟県山岳協会婦人委員会
締 切 10月18日
(全泊希望は10月13日)
詳細は各山岳会代表者または
会員にご案内いたします。
婦人委員長 山田智子

◎平成十六年度親睦登山

期 日 10月30日(土)、
31日(日)
場 所 朝日村高根
「高根小学校」
日 程
・30日午後3時受付
講演 松本則行氏(新潟県
森林研究所専門研究員)
講演会終了後懇親会
・31日7時起床
新保岳登山
参加費 1,000円
申込先 〒943-0154

上越市稲田4-12-31
Tel&Fax 025-523-7661
七澤恭四郎方

新潟県山岳協会総務委員会
締 切 10月25日
詳細 別紙同封
総務委員長 七澤恭四郎

◎平成16年度第2回理事会

前述の平成16年度親睦登山
初日講演会前に、第2回理事
会を開催します。
関係各位には、事前に別途
書面により、開催時間、議題
等のご案内をいたしますが、
万障お繰り合わせの上、ご出
席をお願いいたします。
理事長 片桐一夫

◎賛助会報告

平素は、賛助会にご支援、
ご協力を賜り厚く御礼申し上
げます。
次の方から、本年度分賛助
会費をご納入いただきました
ので、ご報告いたします。
内藤 修様(直江津山岳会)
橋本正巳様(高田HC)
藤巻道夫様(糸魚川山岳会)
なお、賛助会では、皆様の
ご入会を心よりお待ちしております。
総務委員長 七澤恭四郎



◎平成16年度分担金納入のお
願い
協会運営を円滑に行うため
には加盟団体の皆様からの分
担金が必要です。充実した事
業運営のためにご協力をお願
いたします。
〈銀行口座〉
第四銀行長岡市役所前支店
普通預金 1179492
名義 新潟県山岳協会
〈郵便振替〉
新潟県山岳協会
口座番号 006500-
8112040
事務局長 稲田春男

○「新山協ニュース」を直接
お届けします。
ご希望の方は、郵便番号、
住所、氏名、電話番号、所属
団体名を明記の上、50円切手
24枚(1年分)を添えて会報
編集委員会までお申込みくだ
さい。
【申込み先】
〒940-0825
長岡市高畑町610-10
諏訪恵一方
新潟県山岳協会会報編集委員会

登山・アウトドアの専門店



新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)

**登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー**



パーマーク
長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL0258(37)1200・FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>